

# 水辺空間（水面部）の 安全利用点検を実施しました！

実施日：平成24年7月19日（木）

場 所：桂水辺の楽校及び下土師水辺広場



近年、河川は安らぎや憩いの場、スポーツ・レクリエーション活動など、様々な形で多くの人々に利用されています。

このように河川は貴重な水辺空間ですが、危険性が内在しており、自己責任による安全確保を心がけていくことが大切です。我々河川管理者も可能な限り、安心して接することのできる川作りを目指しています。

これから夏休みに入り、水辺の利用、特に水面部での利用が増えてくることから河川の利用者が安心して河川を利用していくにあたり、三次河川国道事務所では、上記施設のある江の川において水辺空間の安全性を確認するために点検を行いました。点検は、河川愛護モニター、安芸高田市職員及び当事務所職員の13名で点検を行いました。

その結果、利用者の安全に特に問題のある箇所はありませんでしたが、一部、木片及びゴミの放置等が見られ、これらについては、ただちに対応（河川区域外へ放出し処分）することとしました。

## 桂水辺の楽校



金具つきの木片を発見



水の中から搬出



発見された木片

## 下土師水辺広場



渡り石の安全性点検。



ゴミを搬出。



やや深い箇所も入念に